

米国の4方式を内蔵、GP-IB付

AMステレオ信号発生器 VP-8253A



仕様

方 式		内 部 変 調	
4 方式内蔵	●C-QUAM (モトローラ)	内部テストトーン	400Hz 1kHz
	●CPM (ハリス)	主チャンネル変調	0~100%、但し表示125%まで
	●ISB (カーン)	主チャンネル変調表示	3桁LED、1%ステップ
	●AM-PM (マグナボックス)	主チャンネル変調ひずみ率	0.2%以下(1kHz、50%、200~1900kHz)
周 波 数		副チャンネル変調	0~100%、但し表示125%まで
範 囲	200kHz~1999.99kHz	副チャンネル変調表示	3桁LED、1%ステップ
表 示	6桁LED 10Hz分解能	副チャンネル変調ひずみ率	1%以下(1kHz、50%、200~1900kHz)
確 度	±5×10 ⁻⁵ ±1digit	クロストーク	-40dB (主→副) -46dB (副→主) CPM除く
出 力		セパレーション	36dB以上 (ISB除く、400Hz~4kHz) 30dB以上 (ISB、400Hz~4kHz) 26dB以上 (ISB除く、100Hz~7.5kHz) 20dB以上 (ISB、100Hz~7.5kHz)
最 大 出 力	CW: 132dB(19dBm) AM100%: 126dB(13dBm)	ネガティブピーククリップ	ON/OFF可 95%±5%以上
最 小 出 力	CW: -20dB(-133dBm)	パイロット	
表 示	3桁LED (dB/dBm)	周 波 数	C-QUAM 25Hz、CPM 25Hz
インピーダンス	50Ω、VSWR 1.2以下	ISB	15Hz、AM-PM 5Hz
基準レベル精度	±1dB 126dBで	変 調	0~10%、rad
減衰器精度	±1dB 126~-10dBで	表 示	3桁LED 0.1ステップ
スプリアス	高調波 -40dBc 非高調波 -50dBc	変調モード	
残留変調		プリセット	
AM成分	-65dB	連動プリセット	周波数、出力、変調(パイロット、ステレオモード、ディジット位置他)を一組みにして100点
PM成分	-54dB(10kHz整数倍の周波数)	出力独立プリセット	出力のみ4点
(RF 200~1900kHz)	-46dB	リモートコントロール	
変調モード		メモリモート	連動プリセット出力独立プリセットのリコール、モディファイ
入力信号による変調モード		GP-IB	基本リスタートカ、リモート/ローカル、ディバイスクリア
名称	入力信号	変調モード	その他
EXT L,R	外部L,R信号	ステレオ	電 源 AC90~112V 50/60Hz
シングルトーン	内部テストトーン	ステレオ	消 費 電 力 約40VA
	外部テストトーン	L=R,L,R, L=-R	寸 法・重 量 W426,H99,D350mm、約11kg
パイロット	内部パイロット信号	ステレオ無変調	付 属 品 ケーブル VQ-027C
外部変調		電源コード 電源コード接地アダプタ	
周波数範囲	50Hz~15kHz	予備ヒューズ 1A 取扱い説明書	
入力インピーダンス	約10kΩ	MTBF目標値 約10,000時間	
基準入力電圧	EXT L・R(100%に要する電圧) 0.555Vp-p(0.39Vrms) EXT TONE 0.69Vp-p(0.48Vrms)		
外部L・R	0~80%		
表 示	2桁LED 1%ステップ		

●本カタログ記載の仕様、デザイン、寸法、価格等は規格改善のため予告なく変更させていただくことがあります。

●お問い合わせは…



松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 電子計測事業部
〒223 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号
電話(045)531-1231(大代表)

D-78 <84-08-010-S1>

※このカタログの記載内容は1984年8月現在のものです。

●商品の色は撮影、印刷等の関係で実際の色と異なって見えることがありますのでご了承ください。

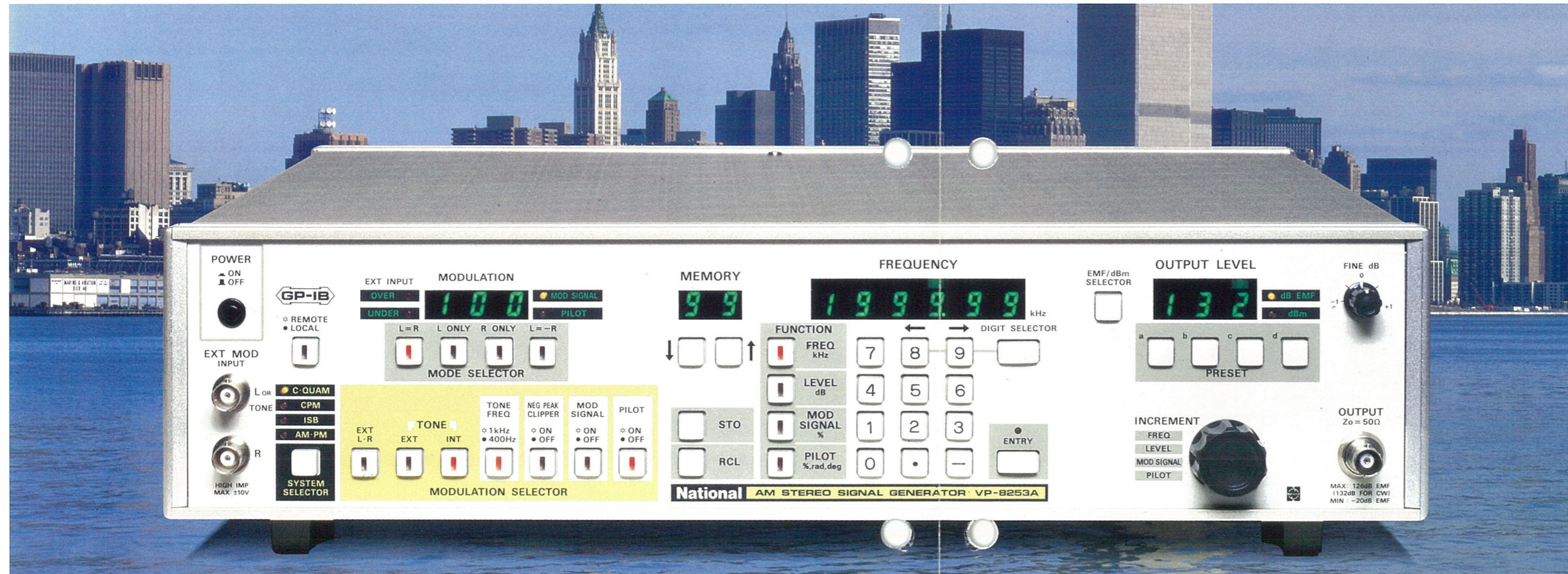
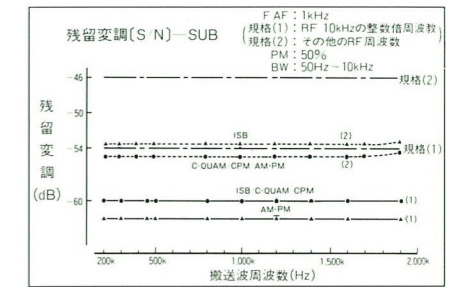
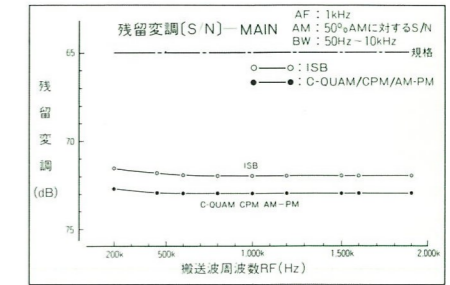
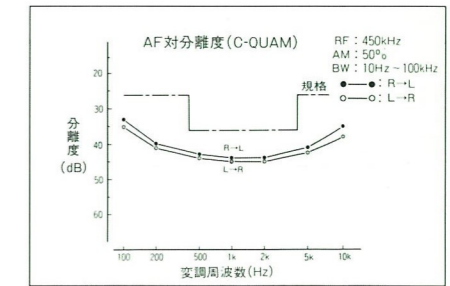
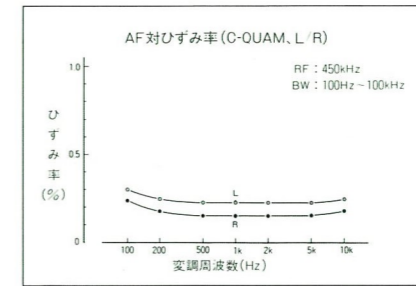
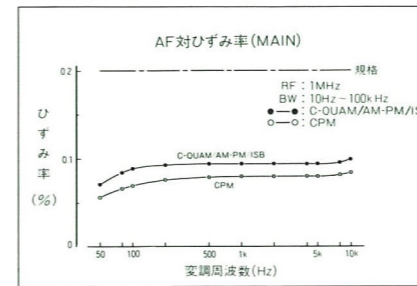


ハイグレード化とシステム化を指向したAMステレオの最先端SSG

米国AMステレオ放送方式のうち、C-QUAM(モトローラ)、CPM(ハリス)、ISB(カーン)、AM-PM(マグナボックス)などの4方式を内蔵した《AMステレオ信号発生器・VP-8253A》。特に、測定の簡略化とシステム計測への対応、信号性能のハイグレード化などを特長としています。操作は、ナショナル標準信号発生器シリーズで好評のワンタッチ測定方式を導入、しかも測定範囲を一挙に100点まで拡大し操作性をさらに高めています。GP-IBとリモ

ートコントロール機能も標準で装備、システム計測にも対応します。信号性能は、L+R変調ひずみ率0.2%以下、ステレオセパレーション36dB以上、クロストーク46dB以下、シンセサイズド方式による $\pm 5 \times 10^{-5}$ の高安定度を得ています。AMステレオ放送受信機やリニアICの設計・開発、品質管理、量産工程で主力測定器として活躍します。

代表測定例



外部制御機能

システム化に対応、GP-IB、メモリコントロール機能を標準装備

●GP-IB標準装備。周波数・出力レベル変調・メモリ機能などがプログラムコードで設定できます。また、基本的リサナ、トカー機能、リモート/ローカル機能、デバイスクリア機能を持ちます。●リモートコントロール機能は、GP-IBとは別に、連動プリセットの100点のリコールと周波数・出力レベルの制御・インクリメントができます。また、100点中、任意の2つのアドレス間を順次リコールすることもできます。

メモリ機能

連動プリセット100点、出力独立プリセット4点
●搬送波周波数・出力レベル・変調状態を一組みとした連動プリセットが100点までメモリできます(アドレス00-99)。この機能により、必要な信号がワンタッチ操作で呼び出して使えます。●連動プリセットとは別に、出力のみを4点プリセットすることができます。

ステレオ方式

この一台でFCC認可の4方式に即応
●ステレオ方式の選択は、セクタースイッチで簡単に行え、生産ラインでの方式変更や研究・開発部門での各種試験などに迅速に対応できます。

変調部

MAIN, SUB 0~100%、パイロット 0~10%

●外部L・R信号による変調、外部あるいは内部テストトーンによるL=R、L、R、L=-Rの変調がかけられます。●MAINは0~100%AM、SUBはMAINと連動してAMステレオ変調方式で決まる値に対して0~100%の変調が得られます。●内部テストトーンは1kHzと400Hz。パネル面からスイッチで選択できます。●パイロット信号は、C-QUAM、CPM25Hz(0~10.0%)、ISB15Hz(0~10.0%)、AM-PM5Hz(0~10.0rad)です。

周波数部

広帯域 200~1999.99kHz、高精度 $\pm 5 \times 10^{-5}$

●表示は6桁デジタル表示、分解能は10Hzです。●設定は数字入力キー方式で行えるほか、ロータリ・エンコーダにより設定値の可変ができます。●特に、発振部にシンセサイズド方式を採用し周波数精度と安定度を高めています。

出力部

高出力-20~132dB、dB/dBm表示選択付

●最大132dB(変調時は126dBまで)の高出力が得られます。このため強入力試験やテストループアンテナを使用する試験で外部のアンプが不要です。●設定はダイレクトに設定できる数字入力キー方式と可変操作に便利なロータリ・エンコーダ方式が使えます。●表示は、1dBステップで3桁のデジタル表示。1dB以下は ± 1 dBの連続可変つまみにより設定できます。●表示単位はdB EMF(開放端 $OdB=1\mu V$)とdBm(50 Ω 系)の2つの単位系の切換えができます。

GP-IBプログラムフォーマット

設定項目	ヘッダコード	データ
周波数	FR	200.00~199.99
出力レベル	LE	-20dB~132dB (-133dB~19dBm)
変調	MS	00~125(80)
パイロットの変調	MP	0.0~12.5
方式	SY	1 (AM-PM) 2 (ISB) 3 (CPM) 4 (C-QUAM)
TONE 選択	MO	1 (INT TONE) 2 (EXT TONE) 3 (EXT L+R)
TONE FREQ	TO	1 (1kHz) 4 (400Hz)
NEG PEAK CLIPPER ON/OFF	NP	0 (OFF) 1 (ON)
MOD ON/OFF	SI	0 (OFF) 1 (ON)
PILOT ON/OFF	PI	0 (OFF) 1 (ON)
STEREO MODE	MD	1 (L=-R) 2 (R) 3 (L) 4 (L=R)
メモリリコール	RC	00~99
出力プリセットのリコール	ST	A, B, C, D